

## 日本初となる血液バイオマーカーを用いた認知症診断ワークフローの構築へ

大分大学・臼杵市医師会・島津製作所・イーザイが共同研究を開始

### 臼杵前向きコホート研究を基盤とした 発展的産学官研究

疾患修飾薬・先制医療薬がない現状での積極的対応！

### 今できること：臼杵前向きコホート研究

- ▶ **アルツハイマー病(AD)リスク発見と回避**  
適切な時期に至適化された介入でその改善が望める生活習慣関連因子は認知症予防の観点から重要な標的
  - #1. MCI/MCI due to AD無侵襲診断アルゴリズム (特開2019-154181, Geriatr Gerontol Int 2019)
  - #2. 認知機能低下の危険因子・防御因子同定 (Front Neurol 2019, JAMA Netw Open 2020, PLoS One 2020)
  - #3. アミロイド蓄積関連生活習慣因子同定 (JAMA Netw Open 2020, PLoS One 2020)
- ▶ リスク予知を起点とした**未病期からの主体的な行動(セルフマネジメント行動)の促し**探索
- ▶ **病院・医療機関受診誘導在宅セルフチェック指標構築**

## 先行研究からの教訓を生かした本共同研究概要

- ▶ MCI/MCI due to AD診断医療機器開発では、診断後の治療実装が必須
- ▶ リスク予知を起点とした未病期・MCI期からの主体的な行動(セルフマネジメント行動)にも、診断後の治療実装が必須
- ▶ 検診では採血・尿検査等での非・低侵襲な早期診断法活用が必須

**イーザイ：MCI due to AD対象の疾患修飾薬レカネマブ上市申請予定**  
**島津製作所：アミロイドMS CL（低侵襲な血液測定医療機器）**

- ▶ 臼杵コホート検体でのPhase I study 開始済み  
<血液検体で脳内蓄積アミロイド判定が可能か？>

**本研究：Phase II study<検診対応の低侵襲早期・超早期血液診断法開発>**  
高価・施設限定のアミロイドPET検査、高侵襲な脳脊髄液検査の画期的な代替検査  
～診断のための診断でなく、診断後治療の担保を視野に入れた研究～

- ▶ 病院・医療機関受診誘導在宅セルフチェック指標を基盤とした医療連携構築が必要
- ▶ 早期診断開示後の心理的影響を考慮した行動変容サポートシステム構築が必要

**臼杵市医師会：うすき石仏ネット運用活用・水平展開**

**イーザイ：のうKNOW活用と非侵襲的診断法の検証**

**早期血液診断と疾患修飾薬を最大限に活用するエコシステム構築（在宅～病院・医療施設、生活環境等）**